

遊!!すぽーつ

平成 16 年 1 月 1 日

発行

神戸市体育指導委員協議会

神戸市教育委員会

21st Century

特集

こうどスポーツクラブの新展開!!

NPO法人として4月から新たにスタート!!

NPO (non-profit organization) が21世紀のキーワード!!

あけましておめでとうございます。おかげさまで、こうどスポーツクラブの会員数も約3,000人となり、総合型地域スポーツクラブとしては、全国でも屈指のクラブとなりました。このたび、NPO(特定非営利活動)法人としての申請を済ませ、4月より新たにスタートすることになりました。

21世紀の日本社会の中で、NPOは大いなる期待を担っています。この言葉を初めて聞く方も、ぜひこの紙面で、その重要性を理解してください。



ファミリー登山(貝月山にて)

◎ NPOとは?

行政や営利企業が市民に提供するサービスには、地域差はあるものの、おのずから限界があります。更に現在の社会状況等から、多くのサービスを今まで通り維持することさえ困難になってきています。

そこで大きな役割を果たすのが「NPO」です。「NPO」とは、市民が互いに協力し合って、今までのサービス維持・拡充したり、新たなサービスを生み出したりするために組織化した非営利目的の活動をする団体です。したがって、21世紀の日本社会の中で、「NPO」が大きな期待を担っているというのは、当然といえば当然のことなのです。

◎ 日本のスポーツ団体の現状

今まで、日本の多くのスポーツ団体は行政からの補助金によって成り立ってきました。体育協会やスポーツ少年団などは、その代表的なものです。しかし、補助金は毎年大幅に削減されつつあります。更に近い将来予想される平成の大合併により、これらの団体の先行きは全く不透明な状況にあります。



NPOこうどスポーツクラブの設立総会



スポレク祭での一場面

◎ こうどスポーツクラブの果たす役割

神戸市では、今日まで行政やスポーツ関係者の努力で、恵まれたスポーツ環境が提供されてきました。市民のスポーツ施設使用料が無料であること(今日ではほとんど他に例をみることにはできません)などは、その最たる例といえるでしょう。また、スポーツ少年団等への補助金の額が大きいことも同様です。しかし、今後は(特に合併後は)何もせずに、このような環境が維持されるとは考えられません。

そんな中で、この地域のスポーツ環境を維持・発展させる目的で、何年もの準備期間を経て設立されたのが「こうどスポーツクラブ」です。立派な「NPO」とあると言えるでしょう。一部のスポーツ関係者の中には、「会員になっても何もメリットが感じられない。」と言う方がいらっしゃいます。しかし、今後このスポーツクラブが果たすべき役割を考えたら、そんな言葉は出てこないはずです。

◎ 法人格を取得するメリットは?

NPO法人となることで、「こうどスポーツクラブ」は公的に認知された団体になります。当然、活動の目的や内容、会計等のすべてはガラス張りです。もし、あなたが委託金を出して何らかの事業委託をするとしたら、どんな団体を選びますか? また、あなたが寄付金を出すとしたら、どんな団体に出しますか? 現在の「こうどスポーツクラブ」の主たる収入は会員の年会費です。会員数の増加が、会員へのサービスを充実させることは言うまでもありません。しかし、今後は事業受託や寄付金などによっても、会員へのサービスを向上させていく必要があります。「NPO法人こうどスポーツクラブ」としてのスタートは、会員へのサービスを大きく広げてくれる可能性を秘めています。

コミュニティスポーツタイム

コミュニティスポーツタイムに参加される子供達、父母方々の各種軽スポーツ等に取り組んでいる時の笑顔、時には真剣な眼差しを周りから見せていただき、何時も感激しています。

各種目のルールを覚え、子供達同士で「誰々ちゃん、そこはこうだよ。」とお互いにルールを守り一生懸命取り組んでいる姿を見ると、これから子供達が守らなくてはならない社会のルール等にも必然的に順応できていけるのではと考えます。

これからも、より多くの子供達が参加していただけるように、陰ながら協力をしていきたいと思っています。

【堤】



ドッチビー

ファミリースポーツデー

毎月第3日曜日の家庭の日を、家族や友人とのふれあいの一時を過ごして頂ければと、ごうどスポーツクラブ主催のファミリースポーツデーとして、市民体育館を午前中に一般開放して、バドミントン・卓球・ソフトバレーボール・インディアカなどおなじみの種目から、ドッチビー・キンボール・ニチレクボール・カロリングといった聞きなれない軽スポーツをみなさん楽しんでいただけるよう、私達体育指導委員は、各種目のルールやコツ等を説明して軽スポーツの普及に努めています。

特にニチレクボールやカロリングは、初めて参加された方でもすぐにできる簡単なルールでもあり、体力を必要としないため、スポーツと言うよりゲームと言った方がよいのかも知れませんが、幼児と一緒に楽しんでいるファミリーや真面目に対戦しているファミリー等、微笑ましいふれあい場面が多々見受けられます。

そんな姿を拝見していると、私達体育指導委員も講習会等に積極的に参加し、気軽に楽しめる種目を、数多く紹介できるよう努力したいと思いました。

普段着のままで参加できる種目を用意していますので、みなさんお待ちしております。

【松岡】



インディアカ



キンボール

ファミリーボウリング大会に参加して

6月15日(日)、真正町スプリングレーンズにおいて、ごうどスポーツクラブ主催のファミリーボウリング大会が開催されました。

当日は150名程の参加があり、会場は大賑わいでした。第三日曜日の家庭の日にあててもらったことで、日頃子供達は少年団の活動などで私とはすれ違いも多く、一緒にスポーツをすることが少なかったのですが、なかなか好評でした。また参加ファミリーとの交流もでき、次回も参加したいといった声も聞かれました。

これからもクラブ会員の声を大切にしたクラブとして発展をしていって欲しいと思います。体育指導委員としても協力していきたいと思っています。

【山川】



ボウリング大会での一場面

スポレクフェスティバル2003を振り返って

10月5日（日） ぐうどスポレクフェスティバル2003が総合体育館をメインに神戸中学校グランド・市民体育館の3会場で開催され、約700名の参加者を得て盛大におこなわれました。

本年度より「ぐうどスポーツクラブ」が主催し、イベント委員会を中心に各種団体・ボランティアのご協力をいただき、無事終了したことに大変感謝しております。

また、内容も交流大会・体験コーナー・チャレンジコーナー・健康相談コーナーと充実、広く住民のみなさまに参加していただき、ふれあいの輪を広げていただけたと思います。

【小倉】



体験コーナー ニテレクボール

体育指導委員として、チャレンジコーナーのスリッパ飛ばしを担当しました。特に小中学生の参加が多く新記録続出で大変盛り上がりしました。小学生男子の部16m30cm、中学生男子の部22m30cm、一般女子の部12m60cmと新記録で「ぐうどギネスブック」に登録されました。

また、ぐうどスポーツクラブが行っているファミリースポーツデイやコミュニティスポーツタイムにもぜひ参加していただき、いろいろなニュースポーツを体験し楽しんでください。お待ちしております。【田中】

貝月山 ファミリー登山日記

10月19日（日）秋晴れの天候に恵まれ、私と小学2年生の息子と参加しました。幼児からご年配の方まで幅広く32名の参加があり、ボランティアの野田様と神戸野歩路会の12名のご協力をいただきました。

貝月山は、海拔1,234mありますが、900m位の所からのスタートとなりました。野歩路会の方を先頭に3班に分かれて、いざ出発//20分もすれば、そこは山（坂）道。

「ふーふー」「はーはー」と息づかいも荒くなり、額から汗も流れおち、周りの景色を楽しむ余裕もなくなっていました。頂上付近になるとクマザサの藪の中、さらに勾配もきつくなり、ペースもスローダウンしながらもやっと頂上に到着です。展望台から360°の壮大なパノラマビュー、伊吹山も間近で見られ、疲れが一気になくなり爽快な気分でした。



総合体育館2階の様子

スポーツをしている子供達のいきいきとした顔がとても印象的でした。どの種目も活気がありましたが、中でも私が担当したスカイクロス、子供達が何度も何度も挑戦していて、本当に楽しそうでした。

遊びの中でも勝負心がある子、ルールを無視して楽しそうに遊ぶ子、友達と仲良く回る子など、いろいろな姿が見られ、身体を動かす楽しさを味わってもらえたことと思います。

大人も子供もスポーツで汗を流している時のキラキラした眼・顔は、この町の財産だなあと痛感した一日でした。

今後も工夫を凝らし、継続できる努力を忘れずにお手伝いしていけたらと思っています。

【吉田】



チャレンジコーナー スリッパ飛ばし

昼休憩後、下山です。登りとは違うルートで階段が続く道を進みました。50段ほど下りた頃から膝がわらわらはじめ、後ろを振り返る事もなくどんどん進んで行く息子についていくのがやっとでした。デスクワークばかりで、日頃の運動不足を痛感しました。

わずか往復の2時間30分の行程でしたが、参加者同士が励まし励まされ、一緒に汗を流し親睦を深める事ができ、また、息子と男同士の時間を持つことができ、良き体験となりました。自然の中で生きるエネルギーをもらい、心も身体もリフレッシュできたことを感じたのは、私だけではなく参加されたみなさんも感じられたことと思います。

野歩路会の方々のお世話により楽しく過ごすことができ、本当にありがとうございました。来年は、ぜひ、より多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

【小野】

第44回全国体育指導委員研究協議会(岡山県大会)に参加して

11月27日(木)～28日(金) 全国から5,000名を超える参加者で、岡山ドーム・岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム)等を会場に盛大に開催されました。

河村建夫文部科学大臣のあいさつに文部科学省では、「スポーツ振興基本計画」に基づき誰もが生涯を通じて、いつでも身近な地域でスポーツに親しむことのできる環境づくりを進めるため、総合型地域スポーツクラブの創設・育成に努めているところです。また、中央教育審議会の提言を踏まえ、子供の体力向上に向けた総合的な方策を推進しているとのことでした。

神戸市も「ごうどスポーツクラブ」が立ち上がっています。市民のみなさまも会員になっていただき、スポーツ教室等さまざまなプログラムに参加され、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しんでいただけるとありがたいと思います。【番】



全体会会場(岡山ドームにて)

健康一口メモ

ミネラルのバランスはとれていますか？

ビタミンとともに人間の身体になくてはならないのがミネラルです。その中でも重要なミネラルベスト3を紹介します。

1. カルシウム

骨、血液、神経に必要なミネラルです。
不足すると骨粗しょう症、イライラ、アトピー、腰痛を悪化させます。
牛乳、チーズ、小魚、海藻などに多く含まれます。

2. マグネシウム

筋肉の機能を高めるミネラルです。
不足すると筋肉の痙攣、震え、こむら返り、便秘を引き起こします。
ひじき、大豆、ごま、肉などに多く含まれます。

3. 亜鉛

生殖器官、血液、骨に関係が深いミネラルです。
不足すると成長不足、精力減退、味覚障害を引き起こします。
かき、白子、いくらなどに多く含まれます。
ビタミンだけでなくミネラルもぜひ意識してください。



爽嵐.comの活動場面(特別養護老人ホームにて)

編集後記

毎年お正月を迎えると思う
んですよね。

今年は「何をすべきか」…
でも頭で決めるんじゃなくて、
「何をしたいか」と心にもき
いてあげてください。

毎日に物足りなさを感じた
ら、それがGOサイン。
ナニカを始めるチャンスな
んです。

夢中になってください。
100年ぼっちの人生だもの。

(C.W)

